

クラウド(AWS)基盤上で学ぶ

『実践力』が育つ！身につく！！

ITインフラエンジニア研修



基本プログラムのご案内

新入社員、第2新卒、中途採用向けの研修に最適



(株)ラディアント・ソリューションズが提供するITインフラエンジニア研修サービス「ラドトレ！」は、

ITインフラ事業を通じて培った経験と技術で作り上げた研修プログラムです

現場の戦力として認められるITインフラエンジニアの育成を目的としています



ラドトレ!

One and only

唯一無二 / かけがえのない

- 我々は受講者にとってかけがえのない存在でありたい
- 受講者にはITインフラ業界の中で唯一無二の存在になってほしい

この思いを持ち、ITインフラエンジニアとしての第一歩となる基礎知識の教育を熱意もって行います

基本プログラムは、新入社員・第二新卒・中途採用などの

ITインフラエンジニア未経験の方を対象とした研修プログラムです

基本プログラム コース一覧

ITインフラ総合コース 計40日間

■コンピュータ基礎 ■ネットワーク ■Windowsサーバー ■Linuxサーバー

Windowsコース 計20日間

■コンピュータ基礎またはネットワーク基礎 ■Windowsサーバー

Linuxコース 計20日間

■コンピュータ基礎またはネットワーク基礎 ■Linuxサーバー

ネットワークコース 計10日間

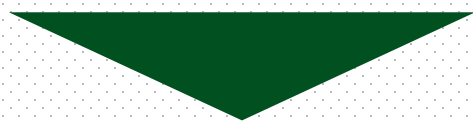
■ネットワーク

各コースの詳細はP.12～P.21をご参照ください

このようなお悩みはありませんか？



- 問題解決のスキルが研修後も身につかない
- 必要な設計書・試験仕様書を研修後も読み解けない
- 座学のための研修で機材に触れることができない
- 開発からインフラへリスキルさせたい
- 人材リソースが足りず研修の内製化が難しい
- 通年で行っている研修が見つからない



実践力が育つITインフラエンジニア研修「ラドトレ！」が解決します

業務では、自分自身で調べ、構築し、そして書類を作成することが求められます

ラドトレ！はハンズオン学習が8割を占め、
エンジニア経験豊富な講師陣がサポートし、

業務と近い環境で研修を行うことで実践力を身につけることができます

Point

実践的な課題

自分で調べないと解決できない課題を準備しているので、受講者が能動的に学ぶことができます

Point

トライ・アンド・ラーン

自分で調べたことを、AWS基盤上に構築した研修機材で試し、失敗と成功の試行錯誤学習から学ぶことができます

Point

ドキュメント作成

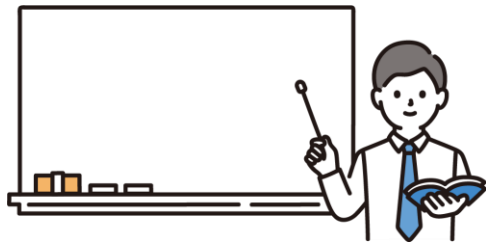
実際に構築した内容に対して手順書、詳細設計書・試験仕様書など書類作成を学ぶことができます

研修講義スタイル

受講者自身が操作を行う**ハンズオン学習が8割以上を占めている**研修です

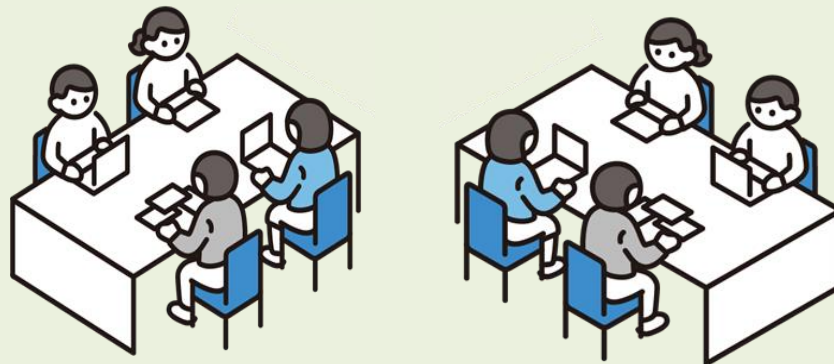
座学

講師自身が現場で経験した豊富な事例に基づき、実務で直面するであろう状況に即した知識とスキルを学びます



ハンズオン学習

受講者自身で課題に対して調べ、構築を行い、手順書・試験仕様書などのドキュメント作成を行います。講師は状況を見て的確にアドバイスやサポートを行います。



フォロー

受講者が提出する課題と日報を通して講師がフォローします



エンジニア経験豊富な講師によるサポート体制

① 習熟度が見える理解度チェックシート

「理解度チェックシート」を使い、**受講者自身が今「何ができて」「何ができない」のかを明らかにします**。また、講師が日々チェックをおこない、ピンポイントでアドバイスします。

② 研修日報によるサポート

受講者は研修日報に学習したことを**受講者自身の言葉で記載することで、より理解を深める**目的があります。講師は日報に目を通し、的確・迅速に対応いたします。



研修実施まで



お問い合わせ

ホームページのお問い合わせフォームからお気軽にお問い合わせください。



お申込み

お問い合わせ後、お申込み書を送付いたします。必要事項を記載してご返信いただき、お申込み完了となります。



受講開始

受講料のお支払い完了後に受講票をお送りいたします。当日は受講票をお持ちください。

研修開催時期

ラドトレ！の新入社員研修は、**通年で開催**しています

採用のタイミングで**1名から受講**できます

4月・5月
開催

ITインフラ総合コース集合研修(限定開催)

毎年4、5月は、IT未経験者を対象とした集合研修を開催しています。

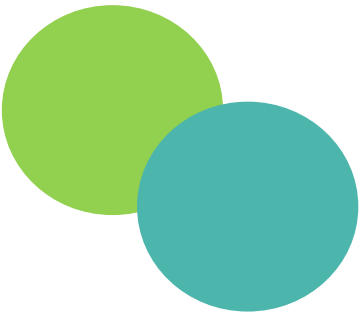
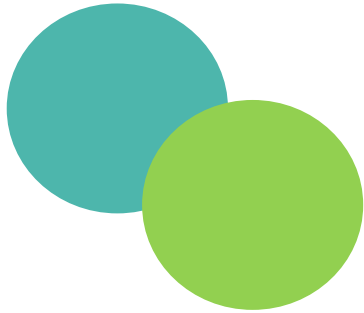
6月以降
開催

基本プログラム各コース

通年で未経験者向けの研修を行っています。

オンラインにも対応しております。

講師と教室の状況に合わせて開催いたしますので、お問い合わせください



基本プログラム 各種コースのご紹介

基本プログラムの全コースご紹介

	ITインフラ総合コース	Windows コース	Linux コース	ネットワーク コース
コース内容	国内サーバーOSシェア多数を占める Windows、Linuxサーバーを 同時に学べるコースです。	サーバー入門には最適な Windowsサーバーと基礎プログラムを 選択して学べるコースです。	サーバーOS国内シェアトップの Linuxサーバーと基礎プログラムを 選択して学べるコースです。	ネットワークの基礎知識及び ネットワーク機器のシェア過半数を占める Cisco機器を学べるコースです。
コンピューター基礎	○	選択制	選択制	×
ネットワーク基礎	○	選択制	選択制	×
Windowsサーバー研修	○	○	×	×
Linuxサーバー研修	○	×	○	×
ネットワーク研修	○	×	×	○
料金	550,000円(税別) 4月集合研修価格 440,000円(税別)	300,000円(税別)	300,000円(税別)	150,000円(税別)
受講期間	40日(2か月)	20日(1か月)	20日(1か月)	10日(半月)
定員	20名	20名	20名	20名



ラドトレ!

基本プログラムのご紹介-01

ITインフラ総合 コース

概要

本コースはAWS基盤上で、「Windows Server」と、「Linux」を同時に学べるコースです。初めてサーバーに触る方向けに、コンピューターやネットワークの基礎知識から、サーバー実機演習による設計構築に至るまで、段階的・計画的・実践的に学習します。

カリキュラム

- ① コンピュータ基礎(3日間)
 - ② ネットワーク(10日間)
 - ③ Windowsサーバー(17日間)
 - ④ Linuxサーバー(10日間)
- * 詳細は12ページ～15ページに記載

料金

- ・ 4月集合研修特別価格 440,000円
- ・ 通常価格 550,000円

受講対象者

- ・ 新入社員/IT インフラエンジニア未経験者
 - ・ 日本語で読み書きができコミュニケーションが取れる方。
 - ・ キーボードタイピングができる方。
- ※必須ではありませんが、Officeの操作が出来るとスムーズに研修が進みやすいでしょう。

研修期間

- ・ 40日間(2か月)

基本プログラムのご紹介-01

ITインフラ総合 コース カリキュラム詳細

① コンピュータ基礎(3日間)

概要	学習内容	スキル習得目標
コンピュータの構造を理解し、最終的には仮想マシンを操作しながらOSインストールや初期設定を行うことで、ITインフラエンジニアとして必要となる基礎能力を習得します。	- ハードウェアとは - ラックマウントサーバーの分解組立て - コンピュータとは - ソフトウェアとは - OSインストールと初期設定 - ツールの活用 - コンピュータの設定 - インフラエンジニア入門	- 各種ハードウェアについて説明することができる - パソコン・サーバー・ネットワークを説明することができる - BIOSの操作・RAIDの構成ができる - コンピュータの5大要素について説明することができる - アプリ・ミドルウェア・OSを説明することができる - 仮想化技術のメリットデメリットを説明することができる - MS Officeの基本的な操作ができる - システムインフラの役目を説明することができる - システムインフラ構築の流れを説明することができる

基本プログラムのご紹介-01

ITインフラ総合 コース カリキュラム詳細

② ネットワーク(10日間)

概要	学習内容	スキル習得目標
ネットワークの基礎知識及び L2・L3 スイッチの概要に始まり、 電源のつけ方から各種設定、管 理までを実機操作しながら実践 的に習得します	- ネットワーク - プロトコル - OSI参照モデル - IPアドレッシング - ネットワークデバイス - TCP/IP階層モデル - TCP/IPプロトコル - IPアドレッシング - ラッキング - 単体試験 - NAT - 無線 - L2スイッチ、L3スイッチの概要 - Catalystスイッチの初期設定 - VLAN設定 - リンクアグリゲーション設定 - 外部連携 - アクセスリスト設定 - スタティックルートの設定	- プロトコルとは何か説明できる。 - プロトコルの階層化について説明できる。 - OSI参照モデルについて各層の役割を説明できる。 - ネットワークデバイスについて概要を説明できる。 - TCP/IPの階層モデルとOSI参照モデルの違いについて説明できる。 - IPアドレスのクラスについて説明ができる。 - サブネットマスクを利用したIPアドレスの割り当て方法を説明できる。 - ネットワーク機器のラッキングができる。 - スイッチの単体試験ができる。 - NATを利用した通信について概要を説明できる。 - 無線通信について説明できる。 - Catalystスイッチの電源オン／オフができる。 - Catalystスイッチの基本的な設定をすることができる。 - CatalystスイッチでポートVLANの設定をすることができる。 - CatalystスイッチのタグVLANの設定をすることができる。 - L3スイッチを使用して、VLAN間ルーティングを設定することができる。 - リンクアグリゲーションを設定することができる。 - アクセスリストを設定することができる。 - スタティックルートを設定することができる。

ITインフラ総合 コース カリキュラム詳細

③ Windowsサーバー(17日間)

概要	学習内容	スキル習得目標
Windows Serverの基本的な使い方からActive Directoryやファイルサーバーの管理、実運用で必要となるバックアップやCUI操作を仮想マシンを操作しながら実践的に習得します	• Windows Server の導入とサーバー管理 • IISの導入と設定 • Active Directoryの導入とオブジェクト管理 • ドメイン参加とGPOの設定 • ファイルサーバーの構築とアクセス権の設定 • ディスクの利用制限 • 設計書と試験仕様書の作成 • バックアップ/リストア • コマンドプロンプトとバッチ処理 • PowerShellとスクリプト処理	• Windows Serverの概要について説明することができる。 • Windows Serverのエディションやライセンスを説明できる。 • IISの追加と設定変更ができる。 • サーバーマネージャーに付随するツールの使い方を説明できる。 • Active Directoryの構築ができる。 • DNSサーバーの管理ができる。 • オブジェクトの作成や管理ができる。 • ドメイン参加ができる。 • グループポリシーの設定ができる。 • ファイルサーバの構築ができる。 • 共有アクセス権とNTFSアクセス権の設定ができる。 • 2種類のクォータの設定ができる。 • ファイルサーバーリソースマネージャーの使い方を説明できる。 • 詳細設計書、単体/結合試験仕様書の作成ができる。 • 作成したドキュメントを使った構築、試験ができる。 • Windowsサーバーバックアップを使ったバックアップ/リストアができる。 • robocopyを使ったデータバックアップができる。 • 主要なコマンド、コマンドレットを使ったCUI操作ができる。 • 条件分岐を使ったバッチ、スクリプトを作成できる。

基本プログラムのご紹介-01

ITインフラ総合 コース カリキュラム詳細

④ Linux(10日間)

概要	学習内容	スキル習得目標
Linuxの概要に始まり、詳細設計書を用いたOSやアプリケーションのインストール、各種設定からアカウントやリソースの管理までを、仮想マシンを操作しながら実践的に習得します。	- Linux概要 - Linuxのインストール - パッケージ管理 - ファイルシステム - 所有者とアクセス権 - デバイスとLinuxファイルシステム - テキストエディタ - プロセスとジョブ	- Linux と Unix の違いが説明できる。 - カーネルの説明ができる。 - ディストリビューションについて説明できる。 - システムへのログイン、ログアウト、停止、再起動の操作ができる。 - 新規ユーザー、グループの作成と管理ができる。 - Linuxのファイル種類を説明できる。 - Linuxのディレクトリについて説明できる。 - アクセス権の設定、管理ができる。 - 標準入力、標準出力、標準エラーについて説明ができる。 - ファイアウォールの設定、状態を確認することができる。 - ホスト名の変更ができる。 - dnfコマンド、rpmコマンドを利用してパッケージの導入/管理ができる。 - 基本パーティション、拡張パーティション、論理パーティションを説明できる。 - ファイルシステムを作成し、マウント操作ができる。 - ディスクにハードリミット、ソフトリミットを設定できる。 - 制御構造、分岐構造、ループ構造を用いたスクリプトを作成することができる。 - Linuxであつかうネットワークコマンドについて説明できる。 - プロセスとジョブについて説明できる。



ラドトレ!

基本プログラムのご紹介-02

Windows コース

概要

本コースはAWS基盤上で「Windows Sever」を学べるコースです。多くの企業で利用されている「Windows10」と画面や操作が似ていますので、新入社員やITインフラエンジニア未経験の方でも安心です。Active Directoryやファイルサーバー等、企業内の重要なサーバーとして用いられることの多い「Windows Sever」を基本から学んでいただけます

受講内容

- コンピュータ基礎(3日間) もしくは
ネットワーク基礎(3日間)
 - Windowsサーバー(17日間)
- ※コンピューター基礎またはネットワーク基礎のいずれかを選択して受講していただきます

料金

- 通常価格 300,000円

受講対象者

- 新入社員/IT インフラエンジニア未経験者
 - 日本語で読み書きができコミュニケーションが取れる方。
 - キーボードタイピングができる方。
- ※必須ではありませんが、Officeの操作が出来るとスムーズに研修が進みやすいでしょう。

研修期間

- 20日間(1か月)

基本プログラムのご紹介-02

Windows コース カリキュラム詳細

① コンピュータ基礎(3日間)

概要	学習内容	スキル習得目標
コンピュータの構造を理解し、最終的には仮想マシンを操作しながらOSインストールや初期設定を行うことで、ITインフラエンジニアとして必要となる基礎能力を習得します。	- ハードウェアとは - ラックマウントサーバーの分解組立て - コンピュータとは - ソフトウェアとは - OSインストールと初期設定 - ツールの活用 - コンピュータの設定 - インフラエンジニア入門	- 各種ハードウェアについて説明することができる - パソコン・サーバー・ネットワークを説明することができる - BIOSの操作・RAIDの構成ができる - コンピュータの5大要素について説明することができる - アプリ・ミドルウェア・OSを説明することができる - 仮想化技術のメリットデメリットを説明することができる - MS Officeの基本的な操作ができる - システムインフラの役目を説明することができる - システムインフラ構築の流れを説明することができる

※コンピュータ基礎、またはネットワーク基礎のいずれかを選択して受講していただきます

基本プログラムのご紹介-02

Windows コース カリキュラム詳細

① ネットワーク基礎(3日間)

概要	学習内容	スキル習得目標
ネットワークの基礎知識及び L2・L3 スイッチの概要に始まり、 電源のつけ方から各種設定、管 理までを実機操作しながら実践 的に習得します	• ネットワーク • プロトコル • OSI参照モデル • IPアドレッシング • ネットワークデバイス • TCP/IPの階層モデル • TCP/IPプロトコル • IPアドレッシング • NAT • ルーティング	• プロトコルとは何か説明できる。 • プロトコルの階層化について説明できる。 • OSI参照モデルについて各層の役割を説明できる。 • ネットワークデバイスについて概要を説明できる。 • TCP/IPの階層モデルとOSI参照モデルの違いについて説明できる。 • IPアドレスのクラスについて説明ができる。 • サブネットマスクを利用したIPアドレスの割り当て方法を説明できる。 • ネットワーク機器のラッキングができる。 • NATを利用した通信について概要を説明できる。

※コンピューター基礎、またはネットワーク基礎のいずれかを選択して受講していただきます

Windows コース カリキュラム詳細

② Windowsサーバー(17日間)

概要	学習内容	スキル習得目標
Windows Serverの基本的な使い方からActive Directoryやファイルサーバーの管理、実運用で必要となるバックアップやCUI操作を仮想マシンを操作しながら実践的に習得します	• Windows Server の導入とサーバー管理 • IISの導入と設定 • Active Directoryの導入とオブジェクト管理 • ドメイン参加とGPOの設定 • ファイルサーバーの構築とアクセス権の設定 • ディスクの利用制限 • 設計書と試験仕様書の作成 • バックアップ/リストア • コマンドプロンプトとバッチ処理 • PowerShellとスクリプト処理	• Windows Serverの概要について説明することができる。 • Windows Serverのエディションやライセンスを説明できる。 • IISの追加と設定変更ができる。 • サーバーマネージャーに付随するツールの使い方を説明できる。 • Active Directoryの構築ができる。 • DNSサーバーの管理ができる。 • オブジェクトの作成や管理ができる。 • ドメイン参加ができる。 • グループポリシーの設定ができる。 • ファイルサーバの構築ができる。 • 共有アクセス権とNTFSアクセス権の設定ができる。 • 2種類のクォータの設定ができる。 • ファイルサーバーリソースマネージャーの使い方を説明できる。 • 詳細設計書、単体/結合試験仕様書の作成ができる。 • 作成したドキュメントを使った構築、試験ができる。 • Windowsサーバーバックアップを使ったバックアップ/リストアができる。 • robocopyを使ったデータバックアップができる。 • 主要なコマンド、コマンドレットを使ったCUI操作ができる。 • 条件分岐を使ったバッチ、スクリプトを作成できる。



ラドトレ!

基本プログラムのご紹介-03

Linux コース

概要

ラドトレ!はLPIC(Linuxサーバー資格)を運営しているLPIのトレーニングパートナーに認定されておりますので、安心して受講できます。本コースはAWS基盤上で、世界的なオープンソースOSである「Linux」を学べるコースです。「Linux」は必要な機能を自由に追加カスタマイズできる自由度の高いOSとして世界中で利用されています。ファイルサーバーやWebサーバーとして広く使われており、ビジネス上の需要が高い「Linux」を基本から学んでいただけます。

受講内容

- コンピュータ基礎(3日間) もしくは
ネットワーク基礎(3日間)
- Linuxサーバー(17日間)

※コンピューター基礎またはネットワーク基礎のいずれかを選択して受講していただきます

受講対象者

- 新入社員/IT インフラエンジニア未経験者
- 日本語で読み書きができコミュニケーションが取れる方。
- キーボードタイピングができる方。

※必須ではありませんが、Officeの操作が出来るとスムーズに研修が進みやすいでしょう。

料金

- 通常価格 300,000円

研修期間

- 20日間(1か月)

基本プログラムのご紹介-03

Linux コース カリキュラム詳細

① コンピュータ基礎(3日間)

概要	学習内容	スキル習得目標
コンピューターの構造を理解し、最終的には仮想マシンを操作しながらOSインストールや初期設定を行うことで、ITインフラエンジニアとして必要となる基礎能力を習得します。	- ハードウェアとは - ラックマウントサーバーの分解組立て - コンピューターとは - ソフトウェアとは - OSインストールと初期設定 - ツールの活用 - コンピューターの設定 - インフラエンジニア入門	- 各種ハードウェアについて説明することができる - パソコン・サーバー・ネットワークを説明することができる - BIOSの操作・RAIDの構成ができる - コンピューターの5大要素について説明することができる - アプリ・ミドルウェア・OSを説明することができる - 仮想化技術のメリットデメリットを説明することができる - MS Officeの基本的な操作ができる - システムインフラの役目を説明することができる - システムインフラ構築の流れを説明することができる

※コンピューター基礎、またはネットワーク基礎のいずれかを選択して受講していただきます

基本プログラムのご紹介-03

Linux コース カリキュラム詳細

① ネットワーク基礎(3日間)

概要	学習内容	スキル習得目標
ネットワークの基礎知識及び L2・L3 スイッチの概要に始まり、 電源のつけ方から各種設定、管 理までを実機操作しながら実践 的に習得します	• ネットワーク • プロトコル • OSI参照モデル • IPアドレッシング • ネットワークデバイス • TCP/IPの階層モデル • TCP/IPプロトコル • IPアドレッシング • NAT • ルーティング	• プロトコルとは何か説明できる。 • プロトコルの階層化について説明できる。 • OSI参照モデルについて各層の役割を説明できる。 • ネットワークデバイスについて概要を説明できる。 • TCP/IPの階層モデルとOSI参照モデルの違いについて説明できる。 • IPアドレスのクラスについて説明ができる。 • サブネットマスクを利用したIPアドレスの割り当て方法を説明できる。 • ネットワーク機器のラッキングができる。 • NATを利用した通信について概要を説明できる。

※コンピューター基礎、またはネットワーク基礎のいずれかを選択して受講していただきます

基本プログラムのご紹介-03

Linux コース カリキュラム詳細

② Linux(17日間)

概要	学習内容	スキル習得目標
Linuxの概要に始まり、詳細設計書を用いたOSやアプリケーションのインストール、各種設定からアカウントやリソースの管理までを、仮想マシンを操作しながら実践的に習得します。	- Linux概要 - Linuxのインストール - パッケージ管理 - シェル、シェルスクリプト - ファイルシステム - 所有者とアクセス権 - デバイスとLinuxファイルシステム - テキストエディタ - プロセスとジョブ - Webサーバー、ファイルサーバー構築	- Linux と Unix の違いが説明できる。 - カーネルの説明ができる。 - ディストリビューションについて説明できる。 - システムへのログイン、ログアウト、停止、再起動の操作ができる。 - 新規ユーザー、グループの作成と管理ができる。 - Linuxのファイル種類を説明できる。 - Linuxのディレクトリについて説明できる。 - アクセス権の設定、管理ができる。 - 標準入力、標準出力、標準エラーについて説明ができる。 - ファイアウォールの設定、状態を確認することができる。 - ホスト名の変更ができる。 - dnfコマンド、rpmコマンドを利用してパッケージの導入/管理ができる。 - 基本パーティション、拡張パーティション、論理パーティションを説明できる。 - ファイルシステムを作成し、マウント操作ができる。 - ディスクにハードリミット、ソフトリミットを設定できる。 - 制御構造、分岐構造、ループ構造を用いたスクリプトを作成することができる。 - Linuxであつかうネットワークコマンドについて説明できる。 - プロセスとジョブについて説明できる。 - Samba パッケージをインストールしてファイルサーバーを構築できる。 - Apache パッケージをインストールしてWebサーバーを構築できる。



ラドトレ!

基本プログラムのご紹介-04

ネットワーク コース

概要

本コースでは、ネットワークの基礎知識及びL2・L3 スイッチの概要に始まり、電源のつけ方から各種設定、管理までを実機操作しながら実践的に習得します。また、座学のネットワーク基礎と実機操作のネットワーク環境構築からプログラムが成り立っており、イメージしやすいように構成図を確認しながら学習するので、身に付きやすい構成になっております。

受講内容

- ネットワーク(10日間)

受講対象者

- 新入社員/IT インフラエンジニア未経験者
- 日本語で読み書きができコミュニケーションが取れる方。
- キーボードタイピングができる方。

※必須ではありませんが、Officeの操作が出来るとスムーズに研修が進みやすいでしょう。

料金

- 通常価格 150,000円

研修期間

- 10日間(半月)

基本プログラムのご紹介-04

ネットワーク コース カリキュラム詳細

概要	学習内容	スキル習得目標
ネットワークの基礎知識及び L2・L3 スイッチの概要に始まり、 電源のつけ方から各種設定、管 理までを実機操作しながら実践 的に習得します	• ネットワーク • プロトコル • OSI参照モデル • IPアドレッシング • ネットワークデバイス • TCP/IP階層モデル • TCP/IPプロトコル • IPアドレッシング • ラッキング • 単体試験 • NAT • 無線 • L2スイッチ、L3スイッチの概要 • Catalystスイッチの初期設定 • VLAN設定 • リンクアグリゲーション設定 • 外部連携 • アクセスリスト設定 • スタティックルートの設定	• プロトコルとは何か説明できる。 • プロトコルの階層化について説明できる。 • OSI参照モデルについて各層の役割を説明できる。 • ネットワークデバイスについて概要を説明できる。 • TCP/IPの階層モデルとOSI参照モデルの違いについて説明できる。 • IPアドレスのクラスについて説明ができる。 • サブネットマスクを利用したIPアドレスの割り当て方法を説明できる。 • ネットワーク機器のラッキングができる。 • スイッチの単体試験ができる。 • NATを利用した通信について概要を説明できる。 • 無線通信について説明できる。 • Catalystスイッチの電源オン／オフができる。 • Catalystスイッチの基本的な設定をすることができる。 • CatalystスイッチでポートVLANの設定をすることができる。 • CatalystスイッチのタグVLANの設定をすることができる。 • L3スイッチを使用して、VLAN間ルーティングを設定することができる。 • リンクアグリゲーションを設定することができる。 • アクセスリストを設定することができる。 • スタティックルートを設定することができる。



ご受講いただいた企業様インタビュー 受講者の声





実習が多い研修内容！ 新入社員の目線にたった講義で安心！！

エンジニアの新人研修にはどのような課題がありましたか？

研修で学んだことを実務で活かしきれていない点です。どうしても研修内容が実務と乖離してしまったり、時間が経つと内容を忘れてしまう場合もあるようです。学んだことを長期的に活用できて、エンジニア一人一人が現場でもっと活躍できるような、そんな研修を取り入れたいと考えています。

研修サービスを選定する際に、どのようなことを重視しましたか？

新入社員の参画先がWindows Serverを扱うプロジェクトであったため、同サーバーについて学ぶことができる研修サービスを探していました。

ラドトレ！にはどのような期待がありましたか？

とにかく実習を実施していただいて、現場に出た際に自信をもって業務に取り組んでもらうことが目的でした。座学では学べないようなちょっとした気づきや、新社員にとって予想外のトラブルなども講師の方の元で学んでほしいと思っていました。

エンジニアの研修を計画する企業がラドトレ！を選ぶメリットはありますか？

十分にあると思います。新社員のような初学者の目線に立って講義をしてくださるので、安心してお任せできるというのが大きなメリットです。実習を多く取り入れてくださっているのも、現時点でスキルを持ち合わせていない方にもおすすめです。

2022年4月
受講者
佐山様

現場に入っても業務を理解しやすく、スムーズに取り組む事ができた

ラドトレ！を受講した感想をお聞かせください

インフラについて何もほとんど何も分からなかったため、講義についていけるか不安でしたが、基本から丁寧に教えていただき、とても分かりやすく講義していただきました。そのため現場に入っても自分の業務を理解しやすく、スムーズに業務に取り組む事ができたと思います。

研修の内容はいかがでしたか？

マニュアルや資料に沿って進めるだけではなく、実際に自分で考えることも多かったため考える力を鍛えられました。特に毎回の自分で手順書を作成する課題や、テスト指示書を作成する課題があり、自分だけでなく他の人に見せる場合、どのようにすれば分かりやすいかなどを考えながら丁寧且つ遅れないように取り組む必要があったため、作業や求める結果に対しての取捨選択の判断力などが身に付いたと思います。

ラドトレ！にはどのようなサポートがありましたか？

頂いた資料がとても分かりやすく、どんな些細な疑問点も丁寧に教えていただけました。また課題を提出した際には、細かい部分まで添削していただき、小さなミスや自分が持っていなかった視点に気づくきっかけを作っていただきました。

研修後に実務を経験して、ラドトレ！で学んだことは生かされていますか？

現在保守の工程をする事が多く、特にテスト作業が多いため、分かりやすいテスト指示書、見やすい証跡の作成などにとても活きていると思います。特にテスト指示書の作成では、なぜその手順が必要なのか、その結果を求めるならどのようにするべきかを考えながら作ることができ、既存の手順書を見る際にも、その手順がのちの作業にどう繋がるかの理解ができるようになっていると実感しています。

受講者はモチベーションの向上と自分に自信がついた！

研修を検討された背景と、研修を選定する際にどのようなことを重視されたか教えてください

研修を検討したのは、社内で新人を育てる環境がなかったためでした。研修を探すときは、基礎がしっかり学べることと、対面研修であることを重要視していました。また、通年で行われているITインフラの研修が探してもなかったのも、オンライン研修でもよいと考えていました。

他社の研修サービスと比べて、ラドトレ！を選んだ理由は何ですか？

実機に触れる機会が多い・ドキュメント作成が経験できることです。また、他の研修ではLinuxサーバーのみのところが多いのですが、ラドトレ！さんはWindowsサーバーの研修もあったことです。あとはインフラ研修を通年で開催されていたのも大きいです。

ラドトレ！はどのような企業の方へお勧めできますか？どのようなメリットがありますか？

オンプレミス環境の基礎をしっかり学ばせたい企業様におすすめです。特にWindowsサーバーに関しては、約1か月間しっかりと教えてくれるのでありがたいです。また、やはり研修段階で実機に触れるというのはエンジニア未経験者にとって非常に貴重な経験になると思います。

ラドトレ！はエンジニアの研修を計画する企業がラドトレ！を選ぶメリットはありますか？

受講生からは「講師の方も話しやすく、自分が納得するまで教えてくれた。全体的にストレスなく楽しかった。」と伺っています。やはり受講生本人がモチベーションを下げずに研修を行うのが一番だと思いますので、その点は他よりは優れていると思います。また、講師以外の担当者の方も都度受講者の状況を教えてくれるので、人事としても大変助かりました。

現場では先輩方と一緒に原因追及をする会話に入ることができた！

ラドトレ！を受講した感想をお聞かせください

あまり前提知識がない状態だったので、研修についていけるか不安でした。その一方で、2カ月という限られた研修期間の中で、現場にアサインして戦力となれる技術と知識の習得に期待を持っていました。

ラドトレ！を受講して印象に残っていることを教えてください

Windowsサーバーで苦戦した課題が、Linuxで同様の課題を実施した際に難しく感じなかったことが印象に残っています。それは、Windowsサーバーを受講している際に、私が理解できるまで教えていただいたためです。講師の方には常に質問しやすい空気感を作ってくださり、進捗状況を定期的に気に掛けて声掛けをして頂けました。また、私が納得出来るまで一つ一つを噛み砕いて丁寧に教えて頂けました。

（補足）研修ではWindowsサーバーを先に行い、その次にLinuxサーバーを行いました。

研修後に実務を経験して、ラドトレ！で学んだことは生かされていますか？

現場に参画した際、Linuxを用いたファイル配備などの作業手順書を見て、その内容を最初から理解できたことです。また、TeraTermなどのツールも問題なく使えました。実際の作業中に手順書通りの結果が得られなかった際に、先輩方と一緒に原因を追及する会話に入ることができました。

ラドトレ！で学んだことの中で、特に重要だと感じたことは何ですか？

わからないことがあった場合には、まず自分で調べた上で質問することです。自分で調べることによって、問題の理解が深まり、質問の内容も具体的で明確になります。さらに、その質問の仕方も非常に重要だと思いました。

受講者の声



2023年 ITインフラ総合コース受講 未経験

サーバーなどのインフラについて初めて触れ、最初は作業一つ一つの意味が分からなかったが、研修をしていくうちに自分で考えながら作業する習慣が身に付いたり、行っている作業の意味を理解していくことができるようになった。



2023年 ITインフラ総合コース受講 未経験

どのように接続されているか図式化して教えられることで、今自分がどのような作業をしているのか具体的に想像しながら理解を深められた。

特に、スタティックルートの設定においては、実習始まった時はどこから手を付けてよいかわからず、パズルのよう感じた。予めIPアドレスの配置を図式化し、配線することで解決。設定を図式化することの重要性を学んだ。

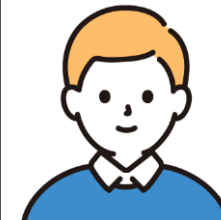
2023年 ITインフラ総合コース受講 未経験

研修内容を基礎から丁寧に教えてくださり、実機課題の際も分からないことが質問しやすい環境でした。また、座学の合間に講師の方の現場体験談などが紹介されることもあり、まだ現場経験のない私にとって、どのようなことに注意すべきか学ぶことができ、良い教訓となりました。



2023年 ITインフラ総合コース受講 未経験

未経験であまりわからないところから始まったが、研修終了後はサーバーやOSの操作方法、基本設定からネットワーク関連まで、ある程度のことを理解できるようになった。研修で用意されていたこと以外にも、勉強に使用できる様々なツール、サイトなどを多く知ることができた。



受講者の声



2023年 Windows コース受講 未経験

短期間で覚えてやるのがたくさんあり大変な時もありましたが、質問を聞きたいときに自由に聞いたり、助けが必要な時は臆することなく先生に聞くことができたので、授業の内容が分からないときは無かったです。**短期間でたくさん勉強できたのは、総合的に見るととても貴重な経験**だったと思います。この経験を活かして現場では役に立てるように頑張りたいと思います。



2023年 Windowsコース受講 未経験

テキストの研修だけでは絶対に覚えられないと思うので**実際に触りながら構築作業の経験が積めて良かった**です。今までWindows知識が簡単なものしかなかったけれど、基本的な設定からServer知識まで多くのことを学べたと思います。研修もなくそのまま現場に入った場合Serverに触れる機会や実際構築する機会もないかもしれないのでいい経験になりました。

2024年 Windowsコース受講 未経験

未経験から研修をはじめて業務になるレベルまで昇華できるのかといった不安が最初あったが、結果としては**自信が付き、自分の行う業務内容の明確化とそれに伴う作業工程の時間割などを把握できるよう**になっていた。

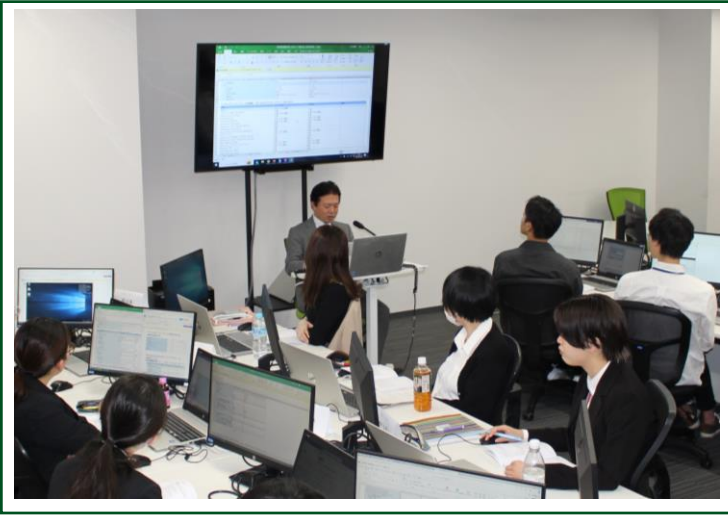


2024年 Windowsコース受講 未経験

課題が**実践的なものが多かった**ので手を動かしながら**考えることができてよかった**。課題の内容も基本的なものから応用的なものがあり、ただ作業するのではなく考えながら取り組むことが出来た。



教室



受講会場： 株式会社ラディアント・ソリューションズ 研修室

住 所： 東京都千代田区神田司町2-8-3 第25中央ビル 6階

アクセス： 東京メトロ丸の内線 淡路町駅から 徒歩 1 分
都営新宿線 小川町駅から 徒歩 1 分

会場地図





ラドトレ!

お気軽にご相談ください



株式会社ラディアント・ソリューションズ
教育ソリューション事業部

TEL : 03 - 3526 - 3078 (ダイヤルイン)
Mail : training@radiant-sol.co.jp

